

平成 17 年 11 月 17 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

平成 18 年 3 月期 中間連結決算業績予想の修正について

旧三菱東京フィナンシャル・グループの平成 18 年 3 月期中間連結決算の前回予想について、与信関係費用の減少および実質業務純益の増加を主因として、以下のとおり修正します。

(単位：億円)	前回予想 <sup>(注)</sup>	今回修正		
			増減額	増減率
経常収益	13,000	14,000	+1,000	7.6%
経常利益	3,500	3,800	+300	8.5%
当期利益	2,300	3,000	+700	30.4%

(注) 平成 17 年 9 月 28 日の公表数値

なお、中間期実績を踏まえた平成 18 年 3 月期通期連結決算業績予想については、中間決算発表時に公表します。

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。